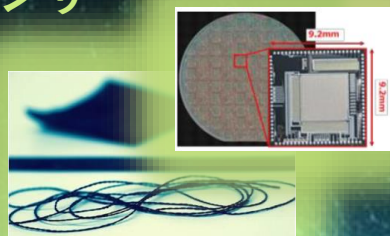


メタバース

の中核をなす応用物理

～人とデータをつなぐ多様なインターフェース技術～

センサー



IoTゲートウェイ

ディスプレイ



HoloLens 2 Business Edition

9月22日 (金)

一般公開

熊本城ホール301会場 + オンライン

デモ・名刺交換会あり

仮想空間<データ>と物理空間<人>をつなぐインターフェース技術はメタバースの中核をなし、応用物理学は大きな役割を果たします。本シンポジウムではARスマートグラスやフレキシブルエレクトロニクスから高性能半導体を搭載したドローンやロボットまで、さまざまなスケールで働くメタバース機器について、基礎と応用、そして将来展望を語っていただきます。

持丸 正明 (産総研)	メタバースを加速する産総研のインターフェース技術 (仮)
石川晶 (株式会社九州デン)	エッジコンピューティング機能を搭載したIoTゲート (仮)
関谷毅 (大阪大学)	フレキシブルエレクトロニクスを活用したBMI技術の研究開発と社会実装
鳥光 慶一 (東北大学)	フレキシブル繊維電極による『さりげない』バイタル計測
白神 賢 (株式会社 Cellid)	AR/MRグラス向けシースルーディスプレイ技術の紹介
岩佐 琢磨 (株式会社Shiftall)	メタバース・ヘビーユーザーのカルチャーから、VRメタバースを取り巻くハードウェアサイドの技術的トレンドを読み解く
吉田茂人 (シャープ株式会社)	ローカル5Gを活用したインフラDXトレンド ～インフラDXに求められる各種デバイス性能～
野崎貴裕 (慶応大学)	メタバースの世界を拓く応用物理 - ロボット工学、電気・電子工学、計測工学 -
野田俊彦、澤田和明 (豊橋技科大)	CMOSブロードセンシング技術による「にこい」のデジタル化